

HANEDA

Tokyo
International
Airport



2020年2月7日

日本空港ビルディング株式会社
東京国際空港ターミナル株式会社

News Release

羽田空港国際線ターミナル清掃ロボットを導入！

HANEDA
ROBOTICS
LAB



日本空港ビルディング株式会社は、東京国際空港ターミナル株式会社が運用する国際線ターミナルにおいて、株式会社マクニカが取り扱う Avidbots 社製清掃ロボット Neo を導入します。これまでも安定した清掃品質の確保と将来的な労働生産人口減少に伴う人手不足への対応を目的に、清掃等を行う協力会社やロボットメーカーと協力し、清掃ロボットの運用試験を実施しており、国内線ターミナルにおいても既に4機種 計12台の清掃ロボットを導入しています。

今般、導入するロボットは、Haneda Robotics Lab*を通じて実証実験を実施し、性能の確認および安全性等の検証を経て、24時間運用を行う国際線ターミナルにおいて、設定したエリアを正確かつ自律的に清掃することが可能であることから導入に至りました。

羽田空港ターミナルは、航空サービスリサーチ会社である英国 SKYTRAX 社が実施する「World Airport Awards」の清掃部門「World's Cleanest Airports」で4年連続世界第1位を獲得しました。これからもロボット等の最先端技術も活用しながら、羽田空港の清掃に関わる事業者全体で、清潔で快適な羽田空港ターミナルを持続的に提供していきます。

<導入機種>

Neo / Avidbots 社・株式会社マクニカ

特徴：人や障害物を回避、迂回しながらの継続清掃を行う事が可能。大容量タンクと大容量バッテリーを搭載し、1度に広範囲を清掃することができます。清掃後のレポートで清掃済エリアの確認も可能です。

運用場所：羽田空港国際線ターミナル

※ ティ・オー・オー株式会社が運用

※ Haneda Robotics Lab：ロボット開発者へ空港内での実験の機会を提供し、問題点を洗い出しと運用上の知見を共有するプロジェクト。政府の「改革2020」プロジェクトの取り組みの一つとして、国土交通省および経済産業省との連携のもと運営。

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 広報・ブランド戦略室 TEL:03-5757-8030 9:00-17:30(土日祝除く)